

核データニュース編集小委員会報告

■核データニュース編集小委員会

喜多尾憲助(元放医研)、井頭政之(東工大)、石川 眞(原子力機構)、岩本 修(原子力機構)、
中川庸雄(元原子力機構)、渡辺幸信(九大)、山野直樹(AsiaSEED)、大塚直彦(IAEA)、
中村詔司(原子力機構)、小浦寛之(原子力機構)

(敬称略、順不同)

■核データニュース発行報告

発行:核データニュースを下記のとおり発行いたしました。執筆者の皆様、ご協力ありがとうございました。

●2016 年第 115 号(通巻第 151 号) 2016 年 10 月 31 日(月)発行

主なトピックス:

- 岡本浩一さんを偲んで
- 日本原子力学会「2016 年春の年会」
核データ部会企画セッション「ミューオンの物質内輸送とその学際的応用」-2
- 日本原子力学会「2016 年秋の大会」
核データ部会、炉物理部会、加速器・ビーム科学部会、及び「シグマ」特別専門委員会、企画・合同セッション「原子炉・加速器施設の廃止措置と放射化核データライブラリの現状」
- IAEA 国際技術会合(TM)「放射線損傷に関する核反応データと不確かさ」に関する報告
- 14th International Symposium on Nuclei in the Cosmos (NIC XIV)
- 第 31 国際核データ委員会(International Nuclear Data Committee)会合報告
- The 2016 R-Matrix Workshop on Methods and Applications 参加報告
- 「第 5 回 ANNRI 研究会」会議報告
- NEA データバンク運営委員の再編成－新たな運営委員会 MBDAV の設置－
- 菊池康之氏記事「NEA 科学プログラムの再編成(No.41, p.37 (1992))」の英訳

●2017 年第 116 号(通巻第 152 号) 2017 年 2 月 24 日(金)発行

主なトピックス:

- ND2016
- 2016 年度核データ部会賞奨励賞 ー銅核データベンチマークに係る研究ー
- 2016 年度核データ部会賞奨励賞 ー重陽子入射中性子及びガンマ線生成に関する実験的研究ー
- 2016 年度核データ研究会報告

発行準備:現在下記の予定で発行準備中です。執筆者の皆様、ご協力よろしくお願ひします。

●2017 年第 117 号(通巻第 153 号) 2017 年 6 月

予定している主なトピックス:

- 日本原子力学会「2017 年春の年会」企画セッション|合同セッション|合同セッション 2 (「シグマ」特別専門委員会, 核データ部会, 炉物理部会)
ベンチマーク問題や積分実験を用いた JENDL 及び核計算コードの V&V の現状と今後の展望
- NEA/WPEC 年会
- WPEC の新 SG2 個設立 (共分散の妥当性検討、積分ベンチマークの信頼性確保)
- FUSION17 会議報告

■核データニュース編集小委員会の委員体制について

次号第117号より編集委員長を小浦より柴田恵一氏(原子力機構)に交代します。また、井頭政之氏、中川庸雄氏が編集委員を退任し、横山賢治氏(原子力機構)が新編集委員として加わります。次号より以下の体制で活動を行います。

喜多尾憲助(元放医研)、石川 眞(原子力機構)、岩本 修(原子力機構)、横山賢治(原子力機構)、
渡辺幸信(九大)、山野直樹(AsiaSEED)、大塚直彦(IAEA)、中村詔司(原子力機構)、
小浦寛之(原子力機構)、柴田恵一(原子力機構)

(敬称略、順不同)

これまで原稿の体裁調整を原子力機構核データ研究グループの石橋貞子さんをお願いしていましたが、116号を最後に体裁調整の作業から離れることとなります。今後は体裁調整も含めて原稿の管理を編集小委員会の委員で行うこととなります。

核データニュースを通して部会を盛り上げていくために、部会員の皆様、今後ともご協力の程、宜しくお願いいたします。

以上